

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	1
事業名	幼稚園教育要領に基づく教育の実施	担当課	学校教育課
事業概要	<p>発達や学びの連続性を踏まえた教育の充実に努めます。</p> <p>将来的な幼児の保育・教育の検討をします。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	<p>幼児</p> <p>意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)</p> <p>幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもので、幼児期の特性を踏まえた充実した教育が求められており、各園では、教育・保育の成果をしっかりと小学校につなげるよう、子どもたちを中心に据えた教育活動を展開し、健やかな育ちを指導・支援する。</p>		
具体施策 (Plan)	各園において、幼稚園教育要領に基づく教育課程を作成し、各園の実態に合わせた指導計画を策定している。特に発達や学びの連続性を踏まえた教育を意識して、教育活動を行う。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	<p>保育所・小学校と連携し、小学校からの指導内容や指導方法を知り、幼児の学びや育ちに見通しをもった教育活動を行った。各園においては、「幼児の健やかな心と体の育成」に取り組むとともに、基本的な生活習慣の確立、自立心、社会性、道徳性、人とかかわる力の育成、遊びの中での思考力の基礎の育成、話す力・聞く力の育成、豊かな感性を育む教育を行った。</p>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	各園の実態に合わせた指導計画を策定し、保護者のニーズや子どもの発達に配慮した教育活動を行っていく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も各園の実態に合わせた指導計画を策定し、保護者のニーズや子どもの発達に配慮した教育活動を推進してください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	2
事業名	国際理解の教育	担当課	学校教育課
事業概要	幼稚園から英語活動に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	英語に触れる機会を増やすことで、幼児期からの英語に対する興味と意欲の向上をめざす。		
具体施策 (Plan)	平成29年度からの実施にむけて、各幼稚園にて英語講師・ALTによる英語活動を試行する。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	夏休み期間に3回実施。5歳児対象で、1回45分間の英語活動を行った。英語講師やALTの指導により、英語の歌・あいさつ・ゲームを通して、楽しく活動できた。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	幼稚園だけでなく、認定こども園でも英語活動を行う。また幼稚園の教員が英語活動で学んだこと(英語の歌、英語のあいさつ等)を各園で実践していく。
教育委員会評価 (二次評価)	小学校への英語活動につながるよう健康福祉部と連携し取組を行ってください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	3
事業名	子育て支援の充実	担当課	学校教育課
事業概要	<p>未就園児への園開放、保護者への情報提供に努めます。</p> <p>預かり保育の充実を図ります。</p> <p>保育所・認定こども園・幼稚園・小学校との連携強化に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育てしやすいまちづくりをめざし、切れ目のない子育て支援ができるように取り組む。		
具体施策 (Plan)	阿波市保育所・幼稚園等施設整備計画を策定するため、子育て支援課と協議を行う。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	各園において、未就園児を対象に、地域や園の特色を生かした幼稚園教育や行事などの情報提供を行っている。また幼・小のなめらかな接続に向けての取組を工夫し、小学校との合同運動会・避難訓練・交通安全教室、1年生との交流などを行った。保育所との交流は、合同運動会、体験入園、徒歩遠足などを行い、交流を図った。子育て支援課を中心に、認定こども園への移行をめざし、阿波市保育所・幼稚園等施設整備計画を策定した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	保育所・幼稚園等施設整備計画に基づき、各園にて説明、保護者の意見を集約しながら、進めていく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、保育所・幼稚園等施設整備計画に基づき、各園にて説明、保護者の意見を集約しながら、取り組んでください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	4
事業名	確かな学力の育成	担当課	学校教育課
事業概要	ICTを活用した授業の推進に努めます。 学力向上施策の推進に努めます。 英語活動の時間数確保に努めます。 指導力向上のための研修会・研究会の実施を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	「確かな学力」を育成するため、児童生徒の学習・生活状況を踏まえた、わかる授業の実践を組織的に進め、指導方法の改善に努めていく。		
具体施策 (Plan)	学力向上推進講師を各小・中学校に配置し、TT指導や放課後学習の指導を通して学力向上を図る。英語講師を小学校に配置し、小学校1年生から英語活動を実施している。タブレット型パソコン等の活用による授業方法の改善を図る。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	学力向上推進講師8名、英語講師6名を配置した。タブレット型パソコン、デジタル教科書、実物投影機等のICT機器を活用した「楽しくて、わかる授業」の実践に取り組んだ。阿波中学校校区では、外国語教育強化地域拠点事業の指定を受け、3年目となり、5・6年生の英語の教科化に取り組み、中学・高校までを見通した教育課程の編成や指導方法の研究開発を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	ICT機器を活用した授業方法の工夫改善や教員の意識改革を行い、学力向上につなげていく。
教育委員会評価 (二次評価)	ICT機器を活用した授業方法の工夫改善や教員の意識改革を行い、学力向上につながるよう取り組んでください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	5
事業名	豊かな心の育成	担当課	学校教育課
事業概要	<p>人権教育、道徳教育の充実に努めます。</p> <p>体験活動の充実を図ります。</p> <p>芸術・文化活動の実施に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	<p>生命を大切に作る心や思いやりの心を育成するなど、豊かな感性の中にも確かな人権感覚を持った児童生徒の育成、歴史や文化に触れる機会や文化的な体験活動を充実させることで、豊かな感性や情操を培う。</p>		
具体施策 (Plan)	<p>命の大切さを学ぶ動植物の育成、世代間交流を通して、思いやりの心を育む。地域連携による郷土文化の継承活動、教科や特別活動における主体的な芸術・文化活動、人権教育の充実を推進した。</p>		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	<p>各園では、野菜や花の栽培を高齢者の方と交流しながら行ったり、命のリレープロジェクトとして、人権擁護委員による絵本の読み聞かせや人形劇を行うことで、命の大切さを学んだ。また各学校では、人権教育推進のための校内研修や道徳教育・人権教育の充実を図った。阿波市人権教育研究大会も毎年開催している。伝統文化継承として、小学校では、地元の連を招いて、阿波踊りを練習し、運動会等で披露した。また小学校では、4年生を対象に阿波市の名所・旧跡めぐりを実施し、文化財について学習した。巡回講演事業では、狂言などに参加体験し鑑賞することで、文化芸術に親しんだ。</p>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	<p>小学校では平成32年度、中学校では33年度に学習指導要領が改定されるが、小学校では、平成30年度から先行実施として、道徳の教科化が始まる。豊かな心を育むため、発達段階に応じた指導内容を組織的、計画的に立案し実践していく。</p>
教育委員会評価 (二次評価)	<p>豊かな心を育むため、発達段階に応じた指導内容の充実と実践に取り組んでください。</p>		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	6
事業名	健やかな体の育成	担当課	学校教育課
事業概要	体力向上に関する取組に努めます。 運動習慣や生活習慣の指導に努めます。 部活動の活性化に努めます。 薬物乱用防止教室の実施を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	健やかな体の育成のため、体力づくりをはじめ、運動習慣の確立や望ましい生活習慣の形成を図る。また児童生徒の健康の保持増進を図ることや、学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うことなどにも取り組む。		
具体施策 (Plan)	各学校において、毎年「体力向上計画」を立て実施していく。スポーツへの関心や意欲を高めるとともに体力づくりを図る。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	幼・小・中学校では、運動習慣の定着を図るとともに、体力向上指導員派遣事業や阿波市スポーツ推進委員を活用し、健康増進や体力向上を図った。また全国体力・運動能力・運動習慣等の調査に、市内すべての小学校5年・中学校2年の児童生徒が参加し、この調査結果の分析はもとより、児童生徒の生活実態・健康状態を把握しながら、運動時間の確保など、体力向上に取り組んだ。薬物乱用防止教室を開催し、学校薬剤師による指導・啓発を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	各学校の児童生徒の実態に応じ、歯磨き指導、救急救命講習等の健康教育を推進していく。
教育委員会評価 (二次評価)	児童生徒の実態に応じ、歯磨き指導、救急救命講習等の健康教育の更なる推進に取り組んでください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	7
事業名	教職員の資質向上	担当課	学校教育課
事業概要	ICT活用に関する研修会の実施に努めます。 指導力向上の研修会・研究会の実施に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	教職員		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	教職員誰もが、簡単にICT機器を使用できるように、さらにICT機器を活用した授業方法を研究し、「楽しくて、わかる授業」をめざす。		
具体施策 (Plan)	学力向上推進のため、教職員対象にアクティブラーニングについての研修会や講演会を開催する。教員のICT活用指導力の向上に努める。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	「阿波市ICTジャーナル」を定期的に発行し、ICT機器を活用した各学校での取組を紹介した。またタブレット型パソコン等のICT機器を活用した授業の推進のため、ICT機器の使用法や活用例の紹介やセキュリティ・チェックリストが載っているマニュアルを作成し、各学校に配布した。また全小・中学校教職員を対象に、学力向上のためのアクティブラーニングの研修会を2回開催した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	「教える授業」から「学びあう授業」へと変わる授業方法の改善に努める。さらにICT機器を積極的に活用した授業改善に努める。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、ICT機器を積極的に活用した授業改善に取り組んでください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	8
事業名	環境教育の充実	担当課	学校教育課
事業概要	学校版環境ISOの指定に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもたちが、環境保全活動や環境問題の解決に、自発的、積極的にかかわろうとする態度や能力を育成する。また生命や自然を大切に、郷土を愛するモラルの高い児童生徒を育成する。		
具体施策 (Plan)	「新・学校版環境ISO」を継続申請し、学校での節電や節水、ごみ分別、リサイクル活動、学校環境美化に取り組むとともに、これらの取組を地域に広げ、地域での環境美化活動や自然観察などの体験活動を積極的に行い、家庭や地域にも波及させていく。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	「新・学校版環境ISO」は、全ての小・中学校が取得していて、平成28年度は、一条小学校、阿波中学校が継続認定をした。(3年ごと) 活動内容は、学校における節電や節水・ごみ分別・リサイクル活動、また地域に向いての環境保全・環境美化・環境学習活動を行った。ごみゼロ運動やエネルギーについての学習も行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	全ての小・中学校で、環境について学習し、阿波市の自然保護、環境保護活動を積極的に行い、地域の環境を守るために行動できるよう学習する。
教育委員会評価 (二次評価)	小・中学校で環境について学習し、阿波市の自然保護、環境保護活動に努めてください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	9
事業名	食育の推進	担当課	学校教育課
事業概要	食に関する指導の充実に努めます。 キッズソムリエの育成を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	食育を生きる上での基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置づけ、食育を基盤にした学校教育活動の展開を進め、家庭や地域、関係機関と連携しながら、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける。		
具体施策 (Plan)	阿波市学校食育推進会議を開催し、学校食育リーダー、栄養職員による体系的・系統的な食育を推進する。キッズソムリエの育成を図り、子どもたちが楽しみながら野菜・果物に触れ、野菜・果物の魅力を友達に伝えていく。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	小学校(2年・6年)と中学校(1年・3年)で、担任と栄養教諭が食に関する指導を行った。AWAキッズ食育パネル展を開催し、各園、各学校の食育への取組を紹介した。阿波市産農産物を利用した「Awa産Awa消Myメニュー」コンクールを開催した。優秀作品については、実際の給食として提供された。給食だより、学校だよりを活用し、食生活の状況や基本的な生活習慣の課題等の情報を発信した。平成28年度のキッズソムリエは、139名(小3)を認定した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	幼児・児童・生徒だけではなく、多くの保護者や市民にも広がる食育の取組となるようにする。
教育委員会評価 (二次評価)	幼児・児童・生徒から、市民にも広がる食育の取組となるよう推進してください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	10
事業名	読書活動の充実	担当課	学校教育課
事業概要	読書活動の推進に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒・保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	読書活動を通じて、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め創造力を豊かにするとともに、広く世界を知り、生きる力の基盤を身につける。興味・関心を尊重しながら、自主的な読書活動を推進する。		
具体施策 (Plan)	幼稚園においては、多くの絵本などに親しむことができる環境整備、小・中学校では、学校図書的环境整備・充実、読書活動を定着させる時間の確保、学校と図書館の連携、学校ボランティアの読み聞かせを実施する。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	小・中学校では、朝の読書活動を積極的に推進している。また読書ボランティアによる読み聞かせも多くの学校で実施している。またブックリストを作成し、児童生徒に興味と関心を高めた。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> できている		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	事業の方向性	課題や今後の方針 (Action)	保護者に対し、読書活動の意義や重要性、楽しさを味わってもらい、家庭での読書習慣の重要性を再認識するための情報発信や啓発を行う。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
教育委員会評価 (二次評価)	保護者へ家庭での読書習慣の重要性について引続き情報発信や啓発を行ってください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	11
事業名	就学援助の実施	担当課	学校教育課
事業概要	教育の機会均等の理念に基づく就学援助を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒の保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	経済的理由のため就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学援助費を交付することで、義務教育の円滑な実施に資するため。		
具体施策 (Plan)	毎年5月に申請、7月認定。小学校1年生に限り、認定後4月にさかのぼって支給。援助費の内容:学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費、医療費等。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	小学校220件、中学校147件の就学援助(準・要保護)を実施した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	就学が困難な児童生徒の保護者に対し、広報していく。
教育委員会評価 (二次評価)	就学が困難な児童生徒の保護者に対し、今後も就学援助を継続してください。		

推進施策	1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実	No.	12
事業名	キャリア教育の推進	担当課	学校教育課
事業概要	職場体験学習等の充実に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現できる力を身につけるような教育活動を行う。		
具体施策 (Plan)	小学校では、「働くことの意義」や「自己の生き方」についての学習、中学校では、他者とのかかわりの中で、自分らしさに気づき、夢や希望に向かっていく心豊かな生徒の育成に努めた。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	小学校では、将来の夢について発表したり、目標に向かってチャレンジする精神力と行動力の育成のための学習に取り組むとともに、児童を認め、褒め励ます教育活動の充実を図った。中学校では、2年生で職場体験学習を行い、自分の将来について考えた。また各教科の中で、社会形成能力、自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力の育成を図った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	教科、特別活動、部活動等を通して、課題を見つけ、自ら解決し、より良い生き方を考える学習をしていく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も様々な活動を通して、より良い生き方を考える学習に取り組んでください。		

推進施策	1-2 家庭や地域との連携・協働	No.	13
事業名	学校・家庭・地域と連携した取組	担当課	学校教育課
事業概要	社会福祉体験活動等の実施に努めます。 ゲストティーチャーの活用を図ります。 学校支援ボランティア事業を推進します。 幼稚園・学校施設を開放し活用を推進します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	児童・生徒が地域の行事に参加したり、地域の方々との関わりの中で、郷土を愛する心を養う教育につなげたい。		
具体施策 (Plan)	地域行事への参加、またゲストティーチャーを活用し、地域の教育力を生かした活動を行った。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	中学校の美術部のやねこじきへの参加や小・中・高合同音楽祭への参加により、地域の文化芸術の発展に努めた。また戦没者慰霊祭に中学校が参列し、平和への思いを誓った。学校支援ボランティアによる読み聞かせ、農業体験、茶道体験、昔の遊びを体験する教室を行い、地域の方々と交流した。(学校支援ボランティア 58名)		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
事業の評価 (Check)	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	学校支援ボランティアを活用し、地域を学ぶ学習をしていく。地域資源を活用した学習を年間指導計画に位置づけ実践していく。
教育委員会評価 (二次評価)	学校支援ボランティアを活用し、地域資源を活用した学習に引き続き取り組んでください。		

推進施策	1-2 家庭や地域との連携・協働	No.	14
事業名	評議員制度の定着と活用	担当課	学校教育課
事業概要	幼稚園・学校の評議員制度の活用を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼・小・中学校		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	各学校が家庭や地域と連携協力して子どもたちの健やかな成長を図っていくため、地域に開かれた学校づくりのため、保護者や地域住民等の意向を把握して学校運営に反映させる。		
具体施策 (Plan)	教育委員会で委嘱し、全幼稚園、全学校に配置している。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	各幼稚園、各学校で評議員制度を活用している。定例会を2~3回開催し、開かれた学校づくりをしている。(平成28年度 評議員 延べ88人)		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	地域住民に開かれた学校づくりをめざすため、家庭・地域との連携を強化していく。
教育委員会評価 (二次評価)	引続き評議員制度の活用に取り組んでください。		

推進施策	1-3 心と体の健康問題への対応	No.	15
事業名	適応指導教室「阿波っ子スクール」の運営	担当課	学校教育課
事業概要	<p>不登校児童生徒の学校復帰や社会的な自立の支援に努めます。</p> <p>不登校問題対策協議会の開催を図ります。</p> <p>教育相談の実施に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	不登校児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	何らかの心理的、情緒的な原因により登校しない、又は登校できない状態にある児童生徒に対して、学校復帰の指導及び援助を行う。		
具体施策 (Plan)	阿波っ子スクールでは、基本的な生活習慣の改善や基礎学力の補充等のための教科学習、社会見学、スポーツ学習、野外活動等の体験学習また相談活動を行う。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	<p>活動内容:基礎学力の補充(5教科)、農作業、調理実習、スポーツ活動、交流会を開催。月2回、臨床心理士によるカウンセリングを実施(保護者の教育相談、適応指導教室指導員に対する助言)。地域ボランティア(農業1名・教科指導1名)、大学院生ボランティア(4名)による活動。平成28年度中学生10名(男子3名、女子7名)、相談者2名。不登校問題対策協議会を2回開催した。</p>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
総合評価	B		
	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	各学校の教職員、関係機関の職員、児童民生委員等の共通理解と連携を図るとともに、組織体制を強化する。
教育委員会評価 (二次評価)	引続き関係者、関係機関との連携を強化し取り組んでください。		

推進施策	1-3 心と体の健康問題への対応	No.	16
事業名	教職員の指導力とカウンセリング能力の向上	担当課	学校教育課
事業概要	幼児児童生徒の理解の徹底を図ります。 いじめに関する調査を実施します。 保健相談・発達相談の充実を図ります。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	児童生徒の心のケアをはじめ、保健相談・発達相談を通じて、子どもたちや保護者の悩みや不安の解消、心の問題の未然防止や早期支援を行う。		
具体施策 (Plan)	小・中学校では、養護教諭が担任等と連携しながら、保健指導を実施したり、各中学校に配置しているスクールカウンセラーが児童生徒や保護者の心の相談を行う。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	各学校では、年に2~3回、いじめ調査のアンケートを実施し、実態を把握し、解消に取り組んだ。スクールカウンセラーによる児童・生徒や保護者の心の相談を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	いじめ防止やいじめの早期発見について、全職員で組織的に取り組んでいく。
教育委員会評価 (二次評価)	児童生徒が問題行動を起こさないよう、養護教諭が担任等と連携しながら、保健指導を実施したり、スクールカウンセラーによる相談機能の拡充を図ってください。		

推進施策	1-4 特別支援教育の充実	No.	17
事業名	障がいのある子どもの教育環境づくり	担当課	学校教育課
事業概要	<p>教育支援計画を活用した指導や支援の充実に努めます。</p> <p>特別支援教育に関する研究会・研修会を実施します。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	障がいのある幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	障がいのある子どもたち、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばし、自立し、社会参加するための基盤となる生きる力を培うため、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う。		
具体施策 (Plan)	支援を必要とする幼児・児童・生徒の実態に応じた学習環境の整備と特別支援教育に対する教職員の意識や指導力の向上を図る。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	すべての幼・小・中で、特別支援教育コーディネーターを置き、子どもたちを学校全体で支えた。支援が必要な幼・小・中には、市単独の加配教員を配置するなど、支援体制の充実を図った。また各学校では、個別の教育支援計画を作成し、児童生徒の一人ひとりのニーズを正確に把握しながら、さらに長期的な視点をもって、的確な教育的支援に取り組んだ。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
		<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	支援を必要とする児童・生徒の教育的環境を整える。施設整備、人的支援を行いながら、研修会を開催し、更に支援体制を整える。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、支援を必要とする幼児・児童・生徒の実態に応じた学習環境の整備と特別支援教育に対する教職員の意識や指導力の向上に努めてください。		

推進施策	1-4 特別支援教育の充実	No.	18
事業名	相談支援体制の充実	担当課	学校教育課
事業概要	特別支援学校の教員や専門の指導員・相談員、市健康福祉部との連携に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	障がいのある児童・生徒		
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	医療・福祉・保健・教育等関係機関で連携した取り組みができるように、特別支援教育推進体制づくりを行う。		
具体施策 (Plan)	特別支援連携協議会を開催し、専門的な指導を受け、関係諸機関との連携を図る。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	特別支援連携協議会を開催し、教育・福祉・医療・保健等の関係者が連携し、支援が必要な子どもたちに、乳幼児から学校卒業までの一貫した相談・支援ができるよう努めた。毎年入園・入学後、速やかに楽しく有意義な学校生活が送れるように、「入園おうえんシート」「入学応援シート」の活用を勧め、学校と家庭で必要な情報を共有した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	乳幼児から学校卒業までの長期的な視点をもって、一貫性のある支援が行えるようサポートをしていく。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、特別支援連携協議会を開催し、専門的な指導を受け、関係諸機関との連携に努めてください。		

推進施策	1-4 特別支援教育の充実	No.	19
事業名	海外帰国・外国人児童生徒への支援	担当課	学校教育課
事業概要	就学相談、日本語指導教育を支援します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	日本語指導が必要な児童生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	日本語能力が十分でない児童生徒に対し、日本語講師による日本語指導を実施し、学校生活や学習を支援する。		
具体施策 (Plan)	県の「帰国・外国人児童生徒いきいき事業」を活用し、継続性のある支援をする。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	平成28年度は、小学生2名が、「帰国・外国人児童生徒いきいき事業」を活用し、日本語教育の支援を受けた。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> できている		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	日本語指導が必要な児童・生徒が増えれば、さらに支援体制を整えなければならない。
教育委員会評価 (二次評価)	外国からの転入児童生徒に対し、補助事業を活用しながら、日本語指導の対応に努めてください。		

推進施策	1-5 安心・安全な教育環境づくり	No.	20
事業名	地域全体の連携強化	担当課	学校教育課
事業概要	家庭、地域、関係機関と連携した安全指導や巡回指導を実施します。 巡回活動等による不審者対応に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもたちの健やかな成長と自己実現をめざし学習活動を行うため、家庭や地域、関係機関と連携しながら、常に安全で安心な環境を確保する。		
具体施策 (Plan)	阿波市青少年育成センターや警察と連携し、不審者情報の提供、登下校のパトロール、広報活動、ゲームセンター・量販店・書店等の巡視、幼・小の防犯教室等を開催する。またスクールガードリーダーによる巡回指導と学校安全に対する指導を行う。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の点検(学校・警察・地域等の連携)</li> <li>・啓発のぼりの作成、街頭補導(学校・警察・地域・青少年育成センター等の連携)</li> <li>・スクールガードリーダーによる巡回指導</li> </ul>		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	地域全体で、子どもたちの安全を確保する体制の強化を図るとともに、自らが危険予測能力や危険回避能力を身につける学習を行う。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、子どもたちの健やかな成長と自己実現をめざし学習活動を行うため、家庭や地域、関係機関と連携しながら、常に安全で安心な環境の確保に努めてください。		

推進施策	1-5 安心・安全な教育環境づくり	No.	21
事業名	防災教育の充実	担当課	学校教育課
事業概要	幼稚園・小・中学校の防災計画作成及び地域との合同避難訓練を実施します。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒・保護者		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	災害時に備え、学校防災計画や学校防災マニュアルに基づいた研修や訓練を行い、安全・安心な教育環境づくりをめざす。		
具体施策 (Plan)	幼・小・中学校のそれぞれの地域の実態に応じた防災計画を作成し、地域との合同避難訓練を実施する。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	すべての幼・小・中学校で学校防災計画や学校防災マニュアルに基づいた研修や訓練を行った。地域の方と交流しながら、防空頭巾を作ったり、御所小・林小・八幡小では、それぞれの学校を含む自主防災組織連合会として、地域ぐるみで防災訓練を実施した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	今後も、家庭や地域、行政、関係機関と連携しながら地域全体で、安全を確保する体制づくりに取り組む。
教育委員会評価 (二次評価)	家庭や地域、行政、関係機関と連携しながら地域全体で、安全を確保する体制づくり効果的な推進に取り組んでください。		

推進施策	1-5 安心・安全な教育環境づくり	No.	22
事業名	安全教育の充実	担当課	学校教育課
事業概要	<p>安全点検及び合同点検を実施します。</p> <p>交通安全指導教室を実施します。</p> <p>阿波市青少年育成センター・警察署と連携して、防犯教室を実施し危機管理能力の育成に努めます。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもたちが自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できる資質や能力を育成するとともに、安全・安心な教育環境づくりを進める。		
具体施策 (Plan)	通学路点検や交通安全教室の開催、青少年育成センター・警察・地域と連携しての防犯教室を開催する。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	各小・中学校、保護者、警察、東部県土整備局道路担当者、市建設課とともに、合同で通学路の危険個所の点検・調査を行い、関係機関へ改良等の要望を行った。平成28年度は、46個所の点検を行い、停止線や横断歩道の塗り直しの検討、木の伐採、看板の設置等の検討、児童生徒への注意喚起を行った。空家の崩壊(1件)についても、所有者への通知を行った。また各幼稚園や学校で、青少年育成センターや警察、地域の方による交通安全教室、防犯教室を開催した。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	阿波市通学路交通安全プログラムをもとに、対策実施後の効果把握を目的にPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	危険個所の調査を行い関係機関へ改善要望を行うとともに、学校での防犯教室を継続してください。		

推進施策	1-6 学校給食の充実	No.	23						
事業名	地産地消の推進	担当課	給食センター						
事業概要	阿波市学校給食農産物供給協議会や市産業経済部等との連携と組織的な運営普及に努めます。 阿波市内生産食材の活用に努めます。								
事業の対象	対象(誰を・何を)								
	学校給食における農産物の地産地消を推進する。								
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)								
	阿波市内産の新鮮な地場農産物を積極的給食食材として使用する。								
具体施策 (Plan)	平成25年に策定した「阿波市学校給食地産地消推進計画」により立ち上げた阿波市学校給食農産物供給協議会担当者会を毎月1回開催し、2月後の地場農産物の生育状況を確認するとともに、毎月の地場産農産物納入品目について聞き取り、決定し、地産地消率向上をめざす。								
平成28年度 事業実績状況 (Do)	<table border="0"> <tr> <td>平成28年度 目標数値</td> <td>農産物47%</td> <td>米100%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度 実績</td> <td>農産物48.2%</td> <td>米100%</td> </tr> </table>			平成28年度 目標数値	農産物47%	米100%	平成28年度 実績	農産物48.2%	米100%
平成28年度 目標数値	農産物47%	米100%							
平成28年度 実績	農産物48.2%	米100%							
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)								
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少						
	<input type="checkbox"/> かなり減少								
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)								
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない						
	<input type="checkbox"/> できていない								
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)								
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない							
<input type="checkbox"/> できていない									
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)									
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない							
<input type="checkbox"/> できていない									
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている							
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	阿波市第1次教育振興計画における地産地消率の目標数値52%(平成30年度)を達成できるよう農産物供給協議会とさらなる協議や専門家の指導をうけ、努める。						
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、給食センターで使用する阿波市産の食材調達に努めてください。								

推進施策	1-7 幼・小・中・高等学校の連携強化	No.	24
事業名	連携強化の取組	担当課	学校教育課
事業概要	<p>学校行事、部活動の合同実施をします。          連携強化のための研修会を実施します。          交流学习や乗り入れ授業を実施します。</p>		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	幼児・児童・生徒		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	子どもの発達や学びを円滑につなぐためには、幼稚園、小学校、中学校における教育が接続し、体系的な取組が組織的に行われることが重要である。		
具体施策 (Plan)	校種間連携を図りながら、小1プロブレムや中1ギャップを発生しないようにする。オープンスクールを開催したり、幼稚園では、小学校との交流の機会を増やす。平成14年度から市場中学校・阿波中学校が、連携型中高一貫教育校として中高の連携を深めている。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	各園では、小学校へのなめらかな継続に向けての取組を工夫して、小学校合同の運動会、避難訓練、交通安全教室などを行った。中学校では、オープンスクールを開催し、小・中の交流を図った。中高一貫教育を推進するため、阿波西高校と市場中・阿波中の間で、教員の相互交流や生徒の学校祭への参加、また部活動での合同練習等を行った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> できている		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、幼・小・中・高の連携強化のための体制づくりに努め、校種を超えた研修会、研究会への参加を推進してください。		

推進施策	1-8 学校施設の整備	No.	25
事業名	施設の長寿命化工事	担当課	教育総務課
事業概要	平成28年度以降に策定される、「阿波市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設管理計画」に基づき進めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	公立学校施設		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	建物全体の物理的な不具合を直し、建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修等を行う。		
具体施策 (Plan)	RC躯体、外壁や屋上の耐久性向上及び配管や設備機器の更新。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	土成中学校校舎及び技術教室屋上防水改修工事 (工事請負費8,877千円(第1工区) + 4,773千円(第2工区) = 13,650千円)、 吉野中学校校舎西棟屋上防水改修工事(工事請負費3,823千円)、 大俣小学校屋内運動場大規模改修工事(工事請負費33,674千円)を行い、施設の 長寿命化を図った。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	定期的な学校施設の改修を行い、施設の長寿命化を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、定期的な学校施設の改修を行い、施設の長寿命化に取り組んでください。		

推進施策	1-8 学校施設の整備	No.	26
事業名	施設バリアフリー化	担当課	教育総務課
事業概要	平成28年度以降に策定される、「阿波市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設管理計画」に基づき進めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	公立学校施設		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	障がいのある児童生徒等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるように配慮。学校施設のバリアフリー化等の教育的な意義に配慮。		
具体施策 (Plan)	スロープやエレベーター、多目的トイレ等の設置。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	平成28年度はバリアフリー化の事業については実施なし。		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> できている		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう学校施設の管理者と協議をしながらバリアフリー化を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、計画的な学校施設のバリアフリー化に取り組んでください。		

推進施策	1-8 学校施設の整備	No.	27
事業名	教育施設の充実	担当課	教育総務課
事業概要	時代に即した教育の実践に必要な整備充実に努めます。		
事業の対象	対象(誰を・何を)		
	公立学校施設		
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)		
	時代に即した教育の実践に必要な整備の充実。		
具体施策 (Plan)	各教室への空調設備の導入等も含めた教育設備や教材・教具については、時代に即した教育の実践に必要な整備・充実に努める。		
平成28年度 事業実績状況 (Do)	阿波市学校施設空調機器設置工事に伴う設計業務を実施。 2,041千円(第1工区) + 1,933千円(第2工区) + 1,630千円(第3工区) + 2,181千円(第4工区) + 2,311千円(第5工区) + 2,462千円(第6工区) = 12,558千円		
事業の評価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少
	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	<input type="checkbox"/> できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> できている		
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	事業の方向性	課題や今後の方針 (Action)	平成29年度において空調機器設置工事を実施し平成29年度中に設置完了予定。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、教育設備や教材・教具について、時代に即した教育の実践に必要な整備・充実に努めてください。		